

ふがない僕が年下の億万長者から教わった

「勇気」と 「お金」の法則

《あらすじ》

都内のメーカーに勤める 40 歳の平凡なサラリーマン・務。パートの妻や発達障害の息子との関係はぎくしゃくして家庭に居場所はなく、地方に残した老親の介護費用が家計に重くのしかかる。

会社からの評価、妻との老後、子どもの教育……といくつもの不安を抱えながら朝早く夜遅く満員電車で揺られる毎日を繰り返していた。

そんなある日、偶然が重なり、同じ父親でも若い億万長者の男・小谷と出会う。

小谷との対話で務の考え方は変わり始め、勇気を振り絞ってある小さな一歩を踏み出したことで、「もう逆転なんてない」とあきらめていた人生は大きく動き始める――。

お金の不安が消え、 一歩踏み出す力がわく 真実の物語

ふがない僕が年下の億万長者から教わった

「勇気」と「お金」の法則

著 者／小林昌裕

発売日／2018 年 5 月 21 日

体 裁／四六判並製・208 ページ

価 格／本体 1400 円＋税

ISBN／978-4-02-331701-7

発行元／朝日新聞出版

著者略歴



小林昌裕 こばやし・まさひろ

「収入の柱を増やし、人生を選べるようになる」を理念とする副業アカデミー代表。

明治大学リバティアカデミー「金融マネジメント入門」講師。

1982 年東京都板橋区生まれ。ロバート・キヨサキ氏の『金持ち父さん貧乏父さん』を読んだことがきっかけで、2009 年にサラリーマンをしながら不動産投資を始める。区分マンション・都内シェアハウス・地方一棟マンションなど計 67 室を保有。年間の家賃収入は 3000 万円となり、2014 年にサラリーマンを卒業。また、不動産投資以外にも 20 余りの収入源（太陽光発電、株式投資、物品販売事業など）を持ち、年間収益は 1 億円を超える。現在は副業を教える学校「副業アカデミー」の運営をしながら、さまざまな大学・企業・団体での講演などを通じてあらゆる人の収入の柱を増やすために幅広い活動をしている。著書に『年収 350 万円のサラリーマンから年収 1 億円になった小林さんのお金の増やし方』（SB クリエイティブ）がある。



お金の本が 家族の未来を変える！

本書を読んでくださった方の感想

- 主人公の置かれている環境、思っていることはまさしく自分と同じ。読んでいて何度も涙が込み上げてきました。（40 代男性／会社員）
- 最後は、カフェで一人泣きながら読んでいました。（20 代男性／会社員・投資家）
- 「お金の話なのに泣ける」に偽りなし。私は 6 章で泣きました。日本人が苦手な「お金の話」がずっと入ってきました。（30 代女性／主婦）
- お金の悩みは誰にも相談できないのでモヤモヤしていましたが、マインドから行動の仕方まで中身の濃いコンサルティングを受けた感じです。（40 代男性／会社員）
- 読み終わった後すごく幸せな気持ちになり、自分も何か始めてみたいと思いました。（20 代女性／会社員）